

..... サクサク .....

# グリーン情報

2018  
vol.43



山口県西部森林組合



# 第22回通常総代会

第22回通常総代会を、平成30年8月29日午前10時より下関市豊田生涯学習センター2階ホールにて、下関農林事務所長 福田和弘様をはじめ多数の皆様を来賓にお迎えし開催いたしました。

総代出席者は当日現在の総代数が200名に対し、本人出席136名、書面議決書提出者50名、代理出席者1名で合計187名の出席があり、本総代会は過半数以上の出席で成立しました。

議長には下関市菊川地区の松田直規総代を指名のうえ、議案を協議しました。

議案の全てを可決決定し、12時に閉会しました。



松田直規議長



福田和弘下関農林事務所長



義満謙二代表理事組合長

## 事業報告

世界の情勢は北朝鮮のミサイル発射や核実験などの度重なる挑発により軍事衝突が懸念されており、また、こうした中、平昌オリンピックを契機に融和ムードが漂い南北首脳会談が開催され、朝鮮戦争の年内終戦や朝鮮半島の非核化推進合意などまさに歴史的な会談が行われ、米朝首脳会談開催への足がかりとなりました。こうした歴史的要因の中で世界経済の成長率は2017年に3.8%を記録し、2011年以降で最高の成長率となり2018年と2019年はともに3.9%に達すると見込まれています。

我が国の経済は内閣府によると2012年11月を底に緩やかな回復基調が続き、世界経済の成長と共に企業収益は過去最高となり雇用・所得環境も改善し、景気回復の長さはいざなぎ景気を抜き第14循環(2002年2月～2008年2月の73カ月)に次ぐ戦後2番目となった可能性があると発表されました。しかしながら賃金の伸びは緩やかなものにとどまり、デフレ脱却に向けては課題が残されている状況にあります。

こうした中、我が国では九州北部豪雨、鳥取県西部地震、霧島連山新燃岳の噴火、福井の豪雪など毎年全国各地で自然災害が多発し、「自然災害大国ニッポン」と呼ばれ、不測の事態は誰の身にも起こる現実となってきました。森林は水源の涵養や山地災害の防止など森林の有する減災機能や木材供給による震災復興に果たす役割など公益的機能を高度に発揮するため、適切な森林整備・保全の重要性と共に、スギ・ヒノキの伐採後の放置林の対策が急務であります。国においては平成29年12月22日に「平成30年度税制改正の大綱」が閣議決定され、市町村が実施する森林整備等に充てる財源として、「森林環境税(仮称)」及び「森林環境譲与税(仮称)」を創設され、「森林環境税(仮称)」が平成36年度から課税されるのに先立って、「森林環境譲与税(仮称)」が平成31年4月から開始されることになりました。また、その実効性を担保する仕組みとして、森林経営管理を意欲と能力のある林業経営体に集積・集約化すると共に、経済ベースに活用できない森林については市町村が公的管理を担うための仕組みである「新たな森林管理システム」を整備することが重要となり、このシステムを構築するための法制化が進められているところです。

当組合では、系統運動として「Forest 森林・林業・山村未来創造運動」次代へ森を活かして地域を創る」として、平成28年度から平成32年度までの5年間の運動期間において5年後の活動目標値を定めた基本方針を作成しました。これまで森林組合系統では、間伐を中心に木材生産を進めてきましたが、今後は主伐・再造林を積極的に推進し、もって木材生産量の飛躍的拡大を図ることで、事業量の拡大、流通の合理化を更に進め、組合の経営基盤強化、組合員の利益向上の実現を目指すものです。2年目における今年度の素材生産事業は、搬出間伐8,934 m<sup>3</sup>、皆伐1,389 m<sup>3</sup>合計10,323 m<sup>3</sup>の実績を上げることが出来、昨年度に引き続き1万m<sup>3</sup>を越えることができました。施業集約化事業の取り組みにつきましては、6団地を取り組み2,699 m<sup>3</sup>の搬出材積の実績をあげました。昨年9月に下関市上下水道局様のご厚誼により所有地を借り受け、念願の下関支所事務所及び倉庫を下関市内日に新築移転いたしました。これまでは場所がわかりにくいという声がありましたが、新しい事務所は県道34号線側で内日貯水池より菊川方面に寄った分かり易い場所となっております。

決算状況につきましては、昨年度実績と同額の7億9千万円の収益を上げることができました。

厳しい社会情勢の中、また補助金が年々削減されていく中で組合員の皆様方をはじめ、県、市、県森連、関係各位のご指導、ご支援、ご協力によりましてこのような数字を計上でき深く感謝申し上げます。

## 組合長挨拶

日本列島は異常気象によるものか、各地でゲリラ豪雨・土砂災害が発生し、大きな被害が出ており、西日本豪雨災害で被災された方々に對しまして、心より、お悔やみとお見舞い申し上げます。また、各地で異常な暑さや猛暑日が報道されており、熱中症等には特に気を付けていただきたいと思っております。

さて、本日は通常総代会のご案内を申し上げますところ、総代さんには、ご多忙にもかかわらず、多くの方々にご出席を賜りました。ありがとうございます。

また、山口県下関農林事務所長福田和弘様を初め、多くのご来賓の方々には、公私共に、ご多忙の中、ご臨席を賜り、総代会が開催されますこと、衷心より厚くお礼申し上げます。

また、皆様方には、平素より当組合の運営並びに地域林業の振興・発展につきまして、格別のご指導・ご支援を賜りましたこと、この場をお借りしまして、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、我が国の経済は、投資需要の高まりと雇用情勢及び個人消費の改善等により、緩やかに拡大に転じつつあると見られますが、米国のトランプ政権の保護主義政策による貿易摩擦等、世界経済が不透明の中、安倍政権は成長戦略の最大の柱は地方創生、ローカルアベノミクスを掲げ、林業・木材産業の成長産業化が打ち出されておりますし、森林環境税の創設や森林経営管理法の成立により、意欲と能力のある林業経営者に森林経営を集積・集約すると共に市町村が公的管理する「新たな森林管理システム」が創設されましたので、森林・林業・木材産業がさらに活性化すると期待していると伺っております。

皆様もご承知の通り、森林は地球温暖化防止や国土保全、山地災害防止、水源涵養並びに多面的機能の発揮や農山村における地域経済の活性化に貢献し、豊かな森・美しい伝統ある農山村を次世代に継承しているところであります。

しかしながら、木材需要並びに木材価格の低迷により、採算性の悪化や獣害被害などで、経営意欲の減退・森林所有者の高齢化等山離れによる管理放棄・林業労働力の減少など、森林・林業・木材産業を取り巻く環境は極めて厳しく、様々な問題を抱えている所であり、

このような状況の中、国は「森林・林業再生プラン」を打ち上げ、木材自給率を50%に引き上げる目標を立て、国産材の利用拡大を図ると共に、国産材の安定供給体制の構築と木材需要の創出を車の両輪として、豊富な森林資源を皆伐・再造林を行う、「伐って・使って・植える」という循環型林業を展開することで、農山村に雇用と産業を生み出して、林業・木材産業を地方経済の成長産業に育成

しようとしているところであります。

その政策として、新たな木材製品の技術開発や普及啓発に向けた環境整備、また、公共建築物の木造化等新たな木材需要の創出、CLT（直行集成板）の普及や木質バイオマスの利用促進等への利活用など、森林資源の利用拡大を図ることが急務であります。

そのため、施業の集約化や林内の路網整備、高性能林業機械の活用など、林業の高い生産性と収益性の向上を図り、需要に応じた、低コストで効率的な木材の生産供給システムを構築することで、川上と川下がしっかりと連携し、林業・木材産業の成長産業化を実現して、農山村地域の活力を高めていくことが極めて重要であります。

戦後造成されました人工林が利用期を迎える中、当組合では、森林の若返りと二酸化炭素吸収削減対策を推進するため、適正な山林整備・保全を行う搬出間伐と皆伐・再造林を行い、6年間下刈りを実施し、立派な造林山にして、お返しする再造林委託事業を推進しているところであります。

低コストで効率的な木材生産供給体制により、山元に利益が少しでも還元できるような鋭意努力しているところで、組合員の貴重な財産であります、山林を守り、子孫に継承できるように、役・職員一丸となり英知を結集して、地域林業の活性化と組合員の社会的・経済的地位の向上・確率のため精進する所存でございますので、皆様方のさらなるご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。

さて、本日の総代会の提出議案は9議案ですが、特に1号と2号議案について触れさせていただきます。

議案第1号は、平成29年度の決算でございますが、予想以上の厳しい事業運営ではございましたが、経常利益では黒字決算となりました。

これも、一重に関係各位のご指導や、組合員のご支援・ご協力の賜物であり、すし、特に、職員や作業員の頑張りのお蔭であります。改めまして、皆様方に、感謝とお礼を申し上げます。

議案第2号の平成30年度事業計画設定でございますが、年々事業量が減っている中で、前年度に比べて大幅な事業費の減額が見込まれることから、新たな事業を獲得すると共に、経費の節約に努めてまいり、組合員への出資配当金及び組合員の福祉の向上並びに森林の保続培養に、より一層の努力をする所存でございますので、さらなるご支援・ご協力を、切にお願い申し上げます。

本日は、皆様方の忌憚のないご意見を頂き、すべての提出議案に對しまして、ご賛同を頂きますよう、お願いを申し上げます。

最後に、ここにご参集の皆様方の限りなきご活躍とさらなるご健勝・ご多幸をご祈念申し上げます。挨拶といたします。本日は、どうぞ、よろしくお願ひいたします。

(単位:円)

科 目	小 計	合 計	科 目	小 計	合 計
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産			流動負債		
1 現 金		89,418	1 買 掛 金		3,872,803
2 預 金		823,928,109	2 短 期 借 入 金		—
3 受 取 手 形	—	—	3 未 払 金		66,915,909
貸倒引当金	—	—	4 未 払 法 人 税 等		45,446,400
4 売 掛 金	523,018	—	5 賞 与 引 当 金		22,717,555
貸倒引当金	△ 3,500	519,518	6 前 受 金		—
5 棚 卸 資 産		1,398,133	7 預 り 金		28,810,255
6 前 払 費 用		174,180	8 受 託 販 売 預 り 金		5,330,354
7 林 産 勘 定		487,897	9 受 託 林 産 預 り 金		—
8 未 収 金	1,295,748	—	10 雑 負 債		5,341,925
貸倒引当金	△ 115,980	1,179,768			
9 立 替 金	14,171,842	—	流 動 負 債 合 計		178,435,201
10 貸 倒 引 当 金	△ 83,487	14,088,355			
11 一 般 仮 払 金		1,729,442	固 定 負 債		
雑 資 産	4,404,419	—	1 長 期 借 入 金		—
貸倒引当金	△ 39	4,404,380	2 退 職 給 付 引 当 金		122,223,498
流 動 資 産 合 計		847,999,200	3 役 員 退 任 慰 労 金 引 当 金		6,187,750
			4 農 林 漁 業 資 金 借 入 金		—
固定資産			固 定 負 債 合 計		128,411,248
有形固定資産					
1 建 物	139,101,350	—	負 債 合 計		306,846,449
減価償却累計額	△ 65,576,392	73,524,958	(純資産の部)		
2 構 築 物	6,899,937	—	組 合 員 資 本		
減価償却累計額	△ 3,123,553	3,776,384	1 出 資 金		226,775,000
3 機 械 装 置	80,014,601	—	2 利 益 剰 余 金		
減価償却累計額	△ 63,135,129	16,879,472	法 定 準 備 金		145,406,606
4 車 両 運 搬 具	36,154,638	—	そ の 他 利 益 剰 余 金		
減価償却累計額	△ 36,154,613	25	任 意 積 立 金		412,497,035
5 工 器 具 備 品	12,144,733	—	当 期 未 処 分 剰 余 金		
減価償却累計額	△ 11,457,893	686,840	当 期 剰 余 金	8,482,997	
6 特 用 樹 林	1,921,651	—	前 期 繰 越 剰 余 金	15,095,149	23,578,146
減価償却累計額	△ 1,921,650	1	3 資 本 準 備 金		1,967,735
7 土 地		75,587,479	組 合 員 資 本 合 計		810,224,522
8 森 林		5,283,131	純 資 産 合 計		810,224,522
有 形 固 定 資 産 合 計		175,738,290			
無 形 固 定 資 産					
1 ソフトウェア		824,481			
無 形 固 定 資 産 合 計		824,481			
外 部 出 資					
1. 系 統 出 資 金 系 統		90,358,000			
2. 外 出 資 金		2,151,000			
外 部 出 資 合 計		92,509,000			
長 期 貸 付 金	—	—			
1. 貸 倒 引 当 金	—	—			
農 林 漁 業 資 金 貸 付 金	—	—			
2. 貸 倒 引 当 金	—	—			
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計		—			
固 定 資 産 合 計		269,071,771			
資 産 合 計		1,117,070,971	負 債 ・ 純 資 産 合 計		1,117,070,971



平成29年度

## 損益計算書

平成29年6月1日から平成30年5月31日まで

(単位: 円)

科 目	小 計	合 計	事 業 区 分					信託事業
			計	指 導	販 売	加 工	森 林 整 備	
I 事業総損益								
事業総収益	789,189,433		789,189,433	77,750	21,467,408	—	767,644,275	—
事業総費用	523,193,006		523,193,006	1,973,865	8,801,449	—	512,417,692	—
事業総利益		265,996,427	265,996,427	△1,896,115	12,665,959	—	255,226,583	—
II 事業損益								
人件費	194,301,757		194,301,757	699,486	7,772,070	—	185,830,201	—
旅費・交通費	3,191,123		3,191,123	11,488	127,645	—	3,051,990	—
事務費	7,203,823		7,203,823	25,934	288,153	—	6,889,736	—
業務費	3,126,590		3,126,590	11,256	125,064	—	2,990,270	—
諸税負担金	32,967,251		32,967,251	118,682	1,318,690	—	31,529,879	—
施設費	28,762,539		28,762,539	103,545	1,150,502	—	27,508,492	—
雑費	1,403,864		1,403,864	5,054	56,155	—	1,342,655	—
事業管理費計		270,956,947	270,956,947	975,445	10,838,279	—	259,143,223	—
事業損失		4,960,520	4,960,520	2,871,560	△1,827,680	—	3,916,640	—
III 経常損益								
事業外収益	14,870,827		14,870,827					—
事業外費用	1,514,450		1,514,450					—
事業外損益		13,356,377	13,356,377					—
経常利益		8,395,857	8,395,857					—
IV 特別損益								
特別利益	12,812,324		12,812,324					—
特別損失	11,109,184		11,109,184					—
特別損益		1,703,140	1,703,140					—
税引前当期利益		10,098,997	10,098,997					—
法人税、住民税及び事業税		1,616,000						
法人税等調整額		—						
当期剰余金		8,482,997						
前期繰越剰余金		15,095,149						
当期末処分剰余金		23,578,146						

(単位: 円)

平成29年度

## 剰余金処分

脚注: 1 出資配当金の配当率は、0.5%である。  
2 次期繰越剰余金中、教育借入金金は1,000,000円である。

科 目	積 算 内 訳	内 訳	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金				23,578,146
II 剰余金処分量				
1. 法定準備金	当期剰余金の5分の1以上		2,500,000	
2. 任意積立金			4,000,000	
3. 出資配当金	払込済出資金の100分の0.5		1,133,029	7,633,029
III 次期繰越剰余金				15,945,117

## 組合員及び出資金

H30.5.31現在)

区 分	組 合 員 数			出 資 金		
	正組合員 (人)	准組合員 (人)	計 (人)	出資口数(口)	出 資 金 総 額 (円)	払込済出資金額 (円)
前年度末現在	10,271	327	10,598	225,393	225,393,000	225,393,000
本年度中増加	3	—	3	1,926	1,926,000	1,926,000
本年度中減少	27	—	27	544	544,000	544,000
本年度末現在	10,247	327	10,574	226,775	226,775,000	226,775,000



## 長門おもちゃ美術館

長門おもちゃ美術館は長門市仙崎にできた交流拠点施設「センザキッチン」に併設された施設で 2018 年 4 月 7 日にオープンしました。

長門市産の木で作った色々なおもちゃがそろっており、海の近くでありながら森のあたたかさが伝わってくるような素敵な体験型ミュージアムとして連日多くの来場者でにぎわっています。館内には赤いエプロンが目印のおもちゃ学芸員が「遊びの伝道師」としておもちゃの遊び方や館内の説明を優しく丁寧にしてくれます。定期的にワークショップなども開催され、木のおもちゃを作ったりいろいろな遊びの講座があったりと楽しいイベントも盛りだくさんです。

外の栈橋には「弁天」という船が停泊しています。これは廃船寸前だった弁天丸という漁船をクラウドファンディングで支援者を募り資金を集めて改修したもので、現在ではキッズクルーズ船として子供たちを乗せて活躍しています。また支援された方には「一口船長」としてくじらの積み木が配られ、来館したときは館内にある支援者の名前が刻印されたプレートにその積み木をはめ込むことができるなど様々な楽しい工夫がなされています。

大人から子供まですべての世代の交流の場として、また木のやさしさやぬくもりを肌で感じることで癒しの場としてぜひ足を運んでみてください。





## 「八頭中央森林組合 OJT 研修」

平成30年6月13日から16日の4日間、鳥取県の八頭中央森林組合へOJT研修として4名の職員を派遣しました。八頭中央森林組合は林地の集約化で路網整備及び搬出間伐を主体とした事業で大きな実績を上げられている組合で研修は今回で3年目となります。

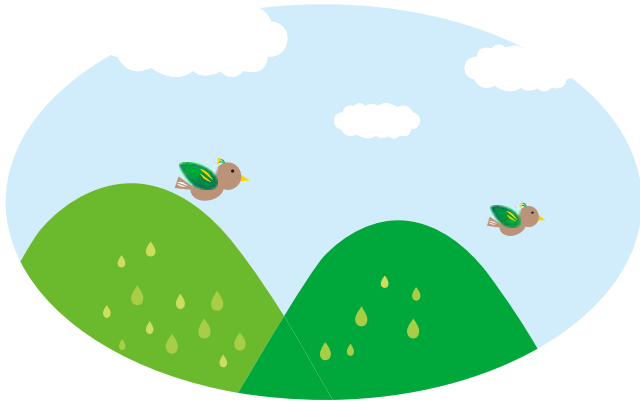
林業先進地としての取組みや工夫、苦勞等を実際に目にするのできる現地視察、今後の経営方針や組織運営の在り方について学ぶ講義などを通して参加者一同刺激をいただき、次代を担う若手職員が当組合の将来の展望や課題を真剣に考える大きな契機となりました。この研修で得た事をこれからの業務に存分に生かしていければと思います。



# 総代 200 名の交代について



総代任期の満了に伴い、平成 30 年 6 月 22 日に投票を予定しておりましたが、届出のあった総代候補者の数が当該選挙区において定数以内でありましたので、無投票により当選されました。任期は平成 30 年 7 月 5 日から平成 33 年 7 月 4 日の 3 年間となります。



地区名	定数
下関市（旧下関市）	27名
長門市（旧長門市）	26名
下関市（旧菊川町）	18名
下関市（旧豊田町）	26名
下関市（旧豊浦町）	19名
下関市（旧豊北町）	28名
長門市（旧三隅町）	19名
長門市（旧日置町）	13名
長門市（旧油谷町）	24名
合計	200名

## 下関地区

太田 俊彦  
大田 良二  
弘川 恒久  
崎田 和博  
大賀 克己  
宮村 隆  
稲村 康人  
矢野 哲男  
山本 建三  
中野 眞治  
三原 敬  
渡邊 清充  
河田 利夫  
成瀬 勝洋  
藤田 栄  
石津 芳文  
勝本 周一  
藤井 雅昭  
中野 里見  
田村 幸満  
川村 守正  
倉光 満生  
福永 紀幸  
塩田 澄男  
里村 芳登  
福本 武文  
森田 康資

## 長門地区

坂辻 嗣朗  
馬來 信夫  
井藤 義輝  
福井 良一  
中原 康博  
坂倉 誠治  
三浦 政雄  
中野 晴人  
山田 隆  
宮本 次郎  
原田 勝司  
奥村 幸司  
吉津 致人  
河野 貴治  
近藤 健  
國近 準治  
安藤 範幸  
野村 元宏  
田村 一美  
藤野 昭  
小林 生明  
小川 重夫  
赤間 敏晴  
池本 広志  
上野 定一  
村中 利夫

## 菊川地区

金子 静雄  
上田 広志  
藤山 敏雄  
前部 源明  
山岡 紀男  
若山 せつ子  
武野 啓二  
石川 正二  
松田 直規  
倉田 昌典  
伊秩 常規  
山角 正人  
河崎 隆  
土岐 弘三  
田邊 繁樹  
山本 好雄  
山根 通利  
藤永 高登

## 豊田地区

福永 眞人  
松永 寿夫  
糸賀 博  
藤田 進  
大田 哲郎  
河田 晃幸  
能勢 義満  
永見 孝治  
河田 満義  
山田 孝二  
西本 弥須雄  
福本 勝芳  
村野 昭夫  
林 博美  
林 清人  
岡嶋 英雄  
柴田 俊彦  
村岡 敏光  
工藤 順治  
村上 明  
村野 貢  
林 政幸  
村田 龍夫  
竹永 寛  
山田 昭夫  
金本 猛文

## 豊浦地区

中角 克志  
小田 正義  
安田 正人  
上部 捷宣  
芝田 訓明  
藤永 悦雄  
大部 太佑  
阿部 泰洋  
榊本 三正  
福永 宏  
河田 武美  
松尾 孝治  
戸嶋 信生  
杉村 保彦  
藤本 久雄  
樋永 繁幸  
新田 俊祐  
村川 悦夫  
田中 正義

## 豊北地区

山田 清昭  
木下 征巳  
松田 肇  
河野 和明  
河口 美義  
白石 龍夫  
本田 和弘  
西 吉秋  
白石 俊行  
市村 修  
秋枝 輝之  
松富 鐵夫  
中村 康行  
木村 利勝  
作花 信秋  
上野 富士男  
岡村 周治  
吉母 豊秋  
熊井 清雄  
奥山 和雄  
木本 正俊  
村田 保範  
清水 宏展  
中村 義明  
岩本 憲慈  
磯部 清昭  
木本 隆文  
河田 征四郎

## 三隅地区

山本 英雄  
秋本 敏明  
田原 真二  
田村 雅美  
村岡 繁治  
岩本 重芳  
弘中 健治  
板垣 久資  
河邊 英治  
雪野 耕二  
末永 忠明  
大谷 恭弘  
綿野 節男  
安藤 太美郎  
宇野 政人  
永富 一明  
中本 一人  
橋本 雅寛  
佐伯 忠正

## 日置地区

山田 和男  
池岡 秀雄  
高尾 善治  
中川 雅生  
上田 勝彦  
阿波 正征  
藤本 俊典  
西村 賢治  
石堀 宏  
福田 美治  
池永 道禎  
長田 聖子  
高橋 修磁

## 油谷地区

野坂 克己  
大田 正克  
久永 喜幸  
岡藤 靖  
藤村 忠明  
神西 清司  
藤井 榮  
櫻井 征雄  
松田 昭洋  
塩瀬 新治  
福田 稔  
長尾 正昭  
井上 清美  
大村 達盛  
末永 孝義  
松崎 隆  
埴村 浩  
山本 陽  
阿部 和男  
西間 博美  
久保田 和也  
谷山 達男  
中村 三郎  
三村 秀雄



# 平成30年度 労働安全標語入選作品

## 組合長賞

焦らず慌てず手を抜かず 基本を守り 今日も一日安全作業  
長門支所 職員 満田顕司

## 優秀賞

安全を「これぐらい」と許せば危険 すぐそこに  
下関支所 作業員 村田 晋

心・技・体 働く前に整えて 今日も皆で安全作業  
中央支所 作業員 東本圭司

## 佳作

安全は日々の意識の積み重ね 無事故を願う指差呼称  
長門支所 作業員 岩本篤志

慣れと過信に潜む油断 いつでも初心で安全作業  
中央支所 作業員 永見優子

慣れるほど 慣れた作業に 潜む事故  
本所 職員 渡辺博記



## 「コンプライアンスの取り組み」

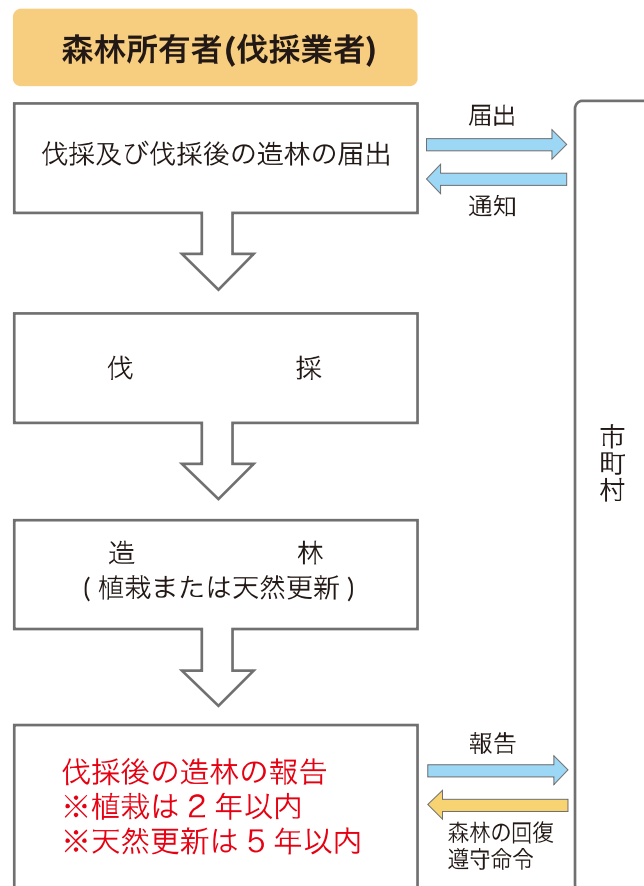
当組合ではコンプライアンス（法令順守）を徹底すべく役職員を対象に農林中央金庫中国営業部次長 青島伸彦氏を講師にお招きし、8月29日コンプライアンス研修会を開催いたしました。また今年度からは啓発カレンダーも掲示して意識を高めています。

コンプライアンスは「組織生存の生命線」である共に「組織の価値を高める」効果もあります。ひとたび森林組合で不祥事が発生すれば、当組合のみではなく森林組合系統全体の信頼を損ない、大きな損害をもたらす危険性があります。当組合も他の組織の不祥事を他人事とせず、組合員及び社会から信頼される組合となるよう役職員一丸となりコンプライアンスに取り組んでいきます。



## 伐採届の制度が変わっています！

森林を伐採する場合は伐採届の提出が必要です。H29年4月の森林法改正で「森林所有者（伐採業者）に伐採後の造林に係る森林の状況報告を義務付ける」こととなっていますのでご注意ください。（詳しくは各市農林課または森林組合へ）



## 林業作業員の募集

当組合では事業拡大のため  
林業作業員を募集いたします。

### ◆仕事の内容

林業に関連した作業全般

### ◆賃金

172,500円～230,000円

### ◆賃金形態

日給7,500円～10,000円 月23日

### ◆雇用形態

2ヵ月有期雇用→その後4ヵ月有期雇用  
→その後選考により正規雇用予定

試用期間有

### ◆就業時間

8時～16時40分（休憩時間120分）

### ◆加入保険等

雇用・労災・健康・厚生・退職金制度有

### ◆問い合わせ先

旧下関市・旧菊川町・旧豊浦町にお住まいの方

山口県西部森林組合下関支所

電話 083-289-2222

旧豊田町・旧豊北町にお住まいの方

山口県西部森林組合中央支所

電話 083-783-0013

旧長門市・旧三隅町・旧日置町・旧油谷町にお住まいの方

山口県西部森林組合長門支所

電話 0837-22-2001

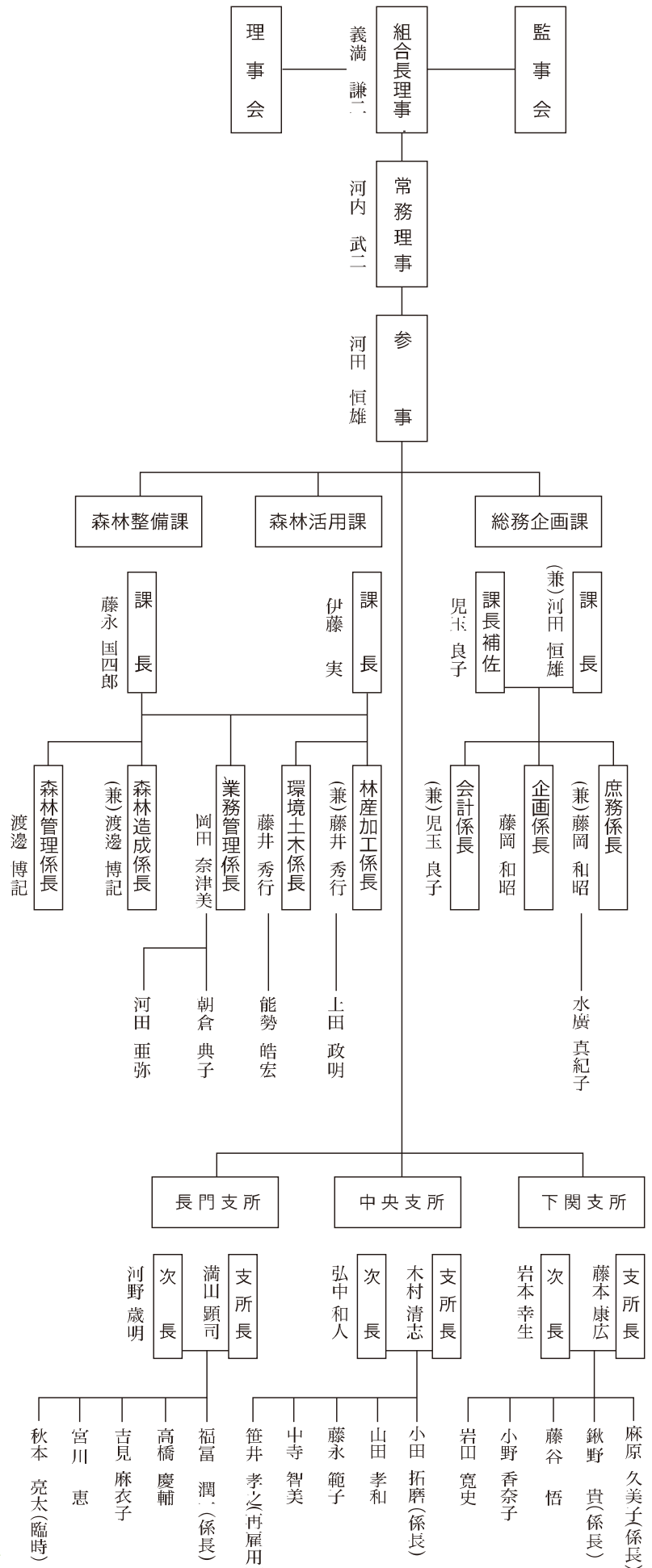
ハローワークにも求人票を出しております。

下関市、長門市以外にお住いの方でもご相談可能です。

草刈機、チェーンソーをお持ちでない方には組合より貸与します。

## 山口県西部森林組合 組織図

H30年9月1日現在





組合員の名義変更をお願いします  
—組合員資格に係る届出のお願い—

- ❶ 死亡による相続
- ❷ 譲渡
- ❸ 共有林の代表者の変更
- ❹ 記載事項（住所変更等）

上記事項が生じた場合、組合員資格に係る届出が必要になりますので、該当される方は早急に所定の手続きをお願いします。様式は組合ホームページ（アドレス <http://www.ywf.or.jp/>）に組合員専用ページを設置し、組合員資格手続を行う際に使用する様式を提供していますのでご利用下さい。組合員死亡による相続をされる場合は、組合員の死亡及び相続を確認する書類（例：戸籍謄本、公的に相続した書類等）が必要となります。

なお、手続（届出）に関して不明な点や詳細につきましては本所、支所までお問い合わせ下さい。

本 所 083-766-0180  
下関支所 083-289-2222  
中央支所 083-783-0013  
長門支所 0837-22-2001

## 困った木切ります

～大木にお悩みの方に朗報～

各地で台風・竜巻・ゲリラ豪雨などによる甚大な被害が発生しています。こうした中、家の周囲に大木があると思わぬ被害を受けることがあります。こうした困った木の伐採に悩まれている方がありましたら、お気軽に当組合にご相談下さい。無料でお見積もり致します。

## 編集後記

この夏に山口県内で起きたニュースが全国を駆け巡りました。周防大島町で行方不明になった2歳の男の子をボランティアの男性が見事に発見し救ったというものです。大々的にクローズアップされたボランティア男性の頑なで強い信念に胸を打たれた方も多いと思います。

ある記事で彼の言葉が強く心に残りました。「かけた情けは水に流せ、受けた恩は石に刻め」。大変深い言葉です。なかなか彼の生き方を真似ることはできませんが、自分は社会のために何か1つでもやっているのだらうかと強く考えさせられた夏の出来事でした。(K.F)

## 安全パトロールの実施



災害のない安全安心な職場環境を作るために、各現場を訪ねて作業状況を視察し、安全作業の徹底を図るため安全パトロールを実施しました。

連日の猛暑により全国的にも頻繁に熱中症に対する注意喚起行われていますが、組合としても作業員に対して、熱中症対策を十分行うよう指導いたしました。これからも「ゼロ災害」を常に目指し、安全の徹底に役職員・作業員が一丸となり取り組む所存です。

H30年度

安全衛生目標

リスクアセスメントの効果を上げて  
労働災害の撲滅を図る

安全衛生スローガン

「焦らず慌てず手を抜かず 基本を守り  
今日も一日安全作業」

## 表紙紹介

表紙写真の機械は「ハーベスタ」といい、立木の伐採・枝払い・玉切り・集積までを一貫して行える高性能林業機械です。当組合では平成29年3月に導入し、搬出間伐や皆伐の現場で活躍しています。



# 安全・人と自然・調和

## 【野生草食獣食害防止】

くわんたい・防獣ネット



## 【樹皮食い・角研ぎ防止】

パークガード

## 【除草剤】

ザイトロン・ザイトロンフレノック微粒剤  
フレノック粒剤・ケイピンエース

## 【殺虫剤】

ハチ・アブエアゾール

## 【樹幹注入剤】

マッケージ・他各種



## 【野生獣類忌避剤】

ユニファー水和剤

ランテクターヒルよらん

**DDS 大同商事株式会社**

〒841-0051 佐賀県鳥栖市元町1246-3

Tel0942-87-9700 Fax0942-87-9704

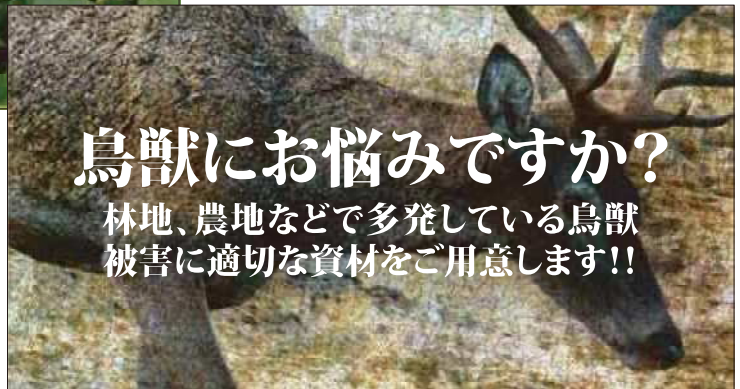
## 雑草にお困りですか？

ササ、カヤ、クズ、その他多くの雑草に  
効果の高い除草薬をご用意します!!



## 鳥獣にお悩みですか？

林地、農地などで多発している鳥獣  
被害に適切な資材をご用意します!!



ご相談受け付けております。  
詳しくは森林組合へお問合せください。

**正和商事株式会社**

北九州市小倉北区上富野1-4-1-2 B1

TEL: 093-511-0115 FAX: 093-511-0116

**Forest**

2018年9月vol.43

■発行/山口県西部森林組合 〒750-0441 山口県下関市豊田町大字中村853番13

TEL 083-766-0180 FAX 083-766-0332

URL: <http://www.ywf.or.jp/>

E-mail: [ywf-s@ywf.or.jp](mailto:ywf-s@ywf.or.jp)



再生紙を使用しています



この印刷物は、自然環境に優しい大豆油インキを使用しております。